委 員 会 報 告

2017～2018年度　　No.1

第　12　回	委員会名	社会福祉・障がい者支援委員会
	委員長名	L 後藤義英

開催　日時	2018 年 6 月 11日 月 曜日 17 時 30 分 ～ 20 時 00 分
開催　場所	エスカイヤクラブ 新宿文化ビル店

出 席 者		細川地区ガバナー		今井第1副地区ガバナー		伊賀第2副地区ガバナー
	○	L 後藤義英委員長	○	L 田村聖二副委員長	○	L 林敦美副委員長
	○	L 柴崎武士副委員長	欠	L 澤浦勝彦副委員長	○	L 松浦辰吉副委員長
	○	L 飯沢宗光副委員長	欠	L 遠藤啓之委員	○	L 小山俊一委員
	○	L 古越裕章委員	○	L 池田幸司委員	○	L 杉井義久委員
	欠	L 青木昌典委員	○	L 早川裕美委員	○	L 松本朋治委員
	欠	L 岡田真弓委員	欠	L 橋本啓司委員	欠	L 水落大稔委員
	欠	L 晝間光雄委員	○	L 花堂浩一委員	欠	L 久保田光弘委員
	○	L 高橋雅人委員				
	欠	L 大根田タミSPA	欠	L 野々晴久SPA		
	出席オブザーバー					
	○	L 堺田明美副幹事				

次　第		司会・進行 L田村 聖二
	1	委員長挨拶　L 後藤義英委員長
	2	議事録作成者の決定　L 柴崎武士副委員長
	3	配布資料の確認　L 田村聖二副委員長
	4	キャビネット報告（担当副幹事）　L 堺田明美副幹事
	5	前回議事録の確認　L 田村聖二副委員長
	6	審 議　別紙議題による
	7	その他、
	8	閉会挨拶
	.	

議　題		審議経過事項の概要
	1	後藤委員長より今期1年間を通しての総括と委員会メンバーに対する感謝の言葉が述べられた。
	2	委員各位からの1年間の感想と所見が述べられた。
		堺田副幹事　1年間キャビネットからの要請など様々ご協力頂き有難うございました。
		高橋委員　障害者スポーツ大会においては自クラブから過去最多の動員ができた。
		初めて参加したメンバーも多く、今後も障害者へのアクティビティへの理解をフォローしていきたい。
		杉井委員　スポーツ大会での万歳のやり方についてさらなる改善の検討余地ありとの意見があった。
		林副委員長　1年間大変勉強になった。あやめちゃん募金を通じて、委員会メンバーの距離が縮まった気がした。
		松浦副委員長　スポーツ大会年々盛況になり、参加生徒も増えた感じ、学校側からも感謝され、よい大会になった。
		小山委員　スポーツ大会、参加者等すばらしい数字が出た。委員長には多方面から大勢の観客動員への感謝。
		まだ、大会に参加したことのないクラブが多数あり、そこへのアプローチ検討。弁当残らなかったのは素晴らしかった。
		古越委員　今年も大勢参加してくれたが、来年ももっと多く参加者が増えるようアプローチしたい。

次回開催日時	2018年　月　日　曜日　時　分 ～　時　分
場所	

作 成 者	L 柴崎武士

議　　題	審議経過事項の概要
	池田委員　公務の為、委員会にあまり参加できなかったが、委員長の『後藤イズム』により委員会がまとまった。
	障害者の方へ個のふれあいを再考余地あり。すばらしい1年間だった。お疲れ様でした。
	飯沢副委員長　あやめちゃんのその後の様子を聞きたい。→ 林副委員長よりあやめちゃんのお父さん
	からの手紙の朗読があった。 駒沢の1000名超え、後藤委員長、古越委員の集客力がすばらしかった。
	330A地区、200ｸﾗﾌﾞあるので、そこへのｱﾌﾟﾛｰﾁはまだまだ余地ありだとの意見があった。
	ドレミファダンズ、駒沢スポーツ大会ともに、障害者の方々が楽しんでくれるような
	盛り上げ方の工夫も来期以降、新たに検討してゆきたいとの意見が述べられた。
	田村副委員長　皆さんの力がなければ、ここまでこれなかった。一年間お世話様でした。
	個人的には、障害者の方々への向き合い方がどこまでできたのかなと思っている。
	寄り添って、メダルをもっとかけてあげて、一緒に喜んでもらったり、、、更に考えていきたい。
	柴崎副委員長　今期の社福委員会でたくさんよい経験ができた。今後も、障害者の方々への
	取組みを自分の中で、継続して考えていきたい。 後藤委員長の有言実行、率先して行動を起こす姿に
	委員全員が引っ張られた感がある。 目標到達に対する意識の高さに自分も含め、委員たちが動かされた。
	早川委員　初めての社福委員会で、委員長についていけばとの思いではじまったが、徐々に
	委員会メンバーと親しくなり、自身の中で大変勉強になった。と感謝の言葉が述べられた。
	後藤委員長　みなさん1年間にありがとうございました。感謝の言葉しかありません。 今期は新しい
	メンバーが多いなかで、ガバナー諮問であった募金活動を実施し、早期に結果を出さなくては
	いけない、どうしたらよいかと期初より大変苦心した。 駒沢のスポーツ大会も常に『950名』という
	数字が頭から離れなかった。 第5リジョンにおいては自身のゾーン内はすべてのクラブに、また葛飾区、
	足立区のクラブにも足を運び、障害者の生徒さん達が、地元の学校から参加していることなどを
	力説して回った。 スポーツ大会での昼食弁当の数については大変苦心し3回、数量の変更を
	行った。 結果的には1,050名の参加が達成でき、盛況に終わり、大変良かった。
	来期以降、委員会に残る人、残らない人い様々だが、来期も社会福祉・障がい者委員会を
	盛り上げていきたと思う。 本当にありがとうございましたとの言葉で締め括った。